



イマココ = 今を楽しんで生きる

担当: 大久保将史

『真の経験』

高校に進学して早くも1年が経ち、進級の準備で慌ただしい時期になりました。誰もが入学時に抱いていた目標に向けて一歩ずつ前に歩み続けているのでしょうか。もはや、目標の変更や諦めた人はいませんか。

目標を達成するためには、そのプロセスにおいてさまざまな感情を味わうことになります。楽しい、嬉しい、面白いというような肯定的な感情だけでなく、思い通りにいかなくて自分に腹が立ってきたり、どうして良いかわからなくなり悩んだり、苦しんだり、自身と比較してうまくやっている人に対して羨ましいと感じたりと否定的な感情を感じたことはありませんか。また、そういう場面から逃げだそうとしていませんか。

人が生きるということは、必ず肯定的な感情と否定的な感情両方感じながら生活しています。楽しい事ばかり、嬉しいことばかりを感じながら生きていくことができた人がいたなら一度会ってみたいものです。いないと思います。だからこそ、高校生の今、大いに悩み、苦しみ、怒り、もがいてほしいのです。そういう感情に対してどのように自身が対処して、解決、打破していくのか経験を積み重ねてほしいと思うのです。誰もが、苦しい経験などしたくはありませんし、無意味なことだと考えているかもしれませんが、実はそういうことが生きていく上で後々役に立つことがあります。

また、あなたたちは、テレビのニュースを見たり、新聞を読んだりしていますか。それらのメディアはあなたたちが求めている（あなたたちにとって今必要のない）情報がたくさん放映されたり、載せられたりしていますが、便利になった現代の発達した情報社会では、知りたい情報だけをピンポイントでパソコンなどで調べることができて情報を仕入れることができます。しかし、現代のような複雑化した社会の中では逆に多くの情報を仕入れた上で、選別しながら必要な情報に行き着くというやり方が、時間がかかるかもしれませんが大事なことなのかもしれません。なぜならば、こうした社会では一つの物事に関して、幾つもの事が絡み合っていることが多いからです。

これまで、『感情』、『情報』について述べてきましたがこの二つの事から私があなた方に伝えたいことは、便利な世の中になったことで人間が生きていく上で大事なことを忘れていっていませんかということです。冒頭述べたように、あなたが何かに取り組むときに時間がかかったり、回り道をしなければならない事

があったり、嫌な思いを感じたり、挫折を味わったりする事が必ずあると思います。人はそういう状況に立ち向かい、味わいたくもない否定的な感情を味わってこそ『生きる』ということを実感できるのです。情報も同じで必要ではないと思われる多くの情報を受け入れたうえで、時間をかけて吟味し選別することによって正しい、本当のことを知ることができるのではないのでしょうか。

つまり、意味のないようなことや避けたいと思うことこそ、実際に経験するべき事ではなかろうかと思えます。また、そのようなことを経験した上であなた自身がこれから生活していく上で、意味のあるものにすることができれば大きく成長できるのではないのでしょうか。だからこそ、物事に安易に取り組むことなくじっくりと時間をかけて何にでも挑戦してみよう。一回や二回の失敗でへこたれるような人でいてほしくない。その経験を生かしてこそ真の『経験』したことになるのです。そのためにも『素直な心で何でも吸収できるような人間』になり、受け入れ体制を整えておきましょう。

3月（弥生）の行事予定

1	日		14	土	
2	月	学年末試験⑤	15	日	
3	火	短縮50分×3限・1限目進路講話・執行部合同会	16	月	短縮50分×3限・単位認定試験
4	水	短縮50分×4限	17	火	
5	木	短縮50分×3限・進路講話1限・常任委員会	18	水	3学期終業式・キッチンカー
6	金	短縮50分×3限・防災講話1限～3限	19	木	
7	土		20	金	春分の日
8	日	第3回実用英語技能検定(二次)	21	土	
9	月	短縮50分×3限・SNS講話	22	日	下期第三種電気主任技術者試験
10	火	臨時休校・単位認定学習(終日)	令和8年度4月予定		
11	水	短縮50分×3限・単位認定学習(午後)	7	月	入学式
12	木	短縮50分×3限・単位認定学習(午後)・単位認定試験(7科目以上)	8	火	始業式(対面式)
13	金	短縮50分×3限・単位認定試験	9	水	基礎力診断テスト